

# 施工説明書

## FD50SP 上吊式引戸

### 上ローラー木口掘込仕様

LAMP®

品番：FD50SPHHP

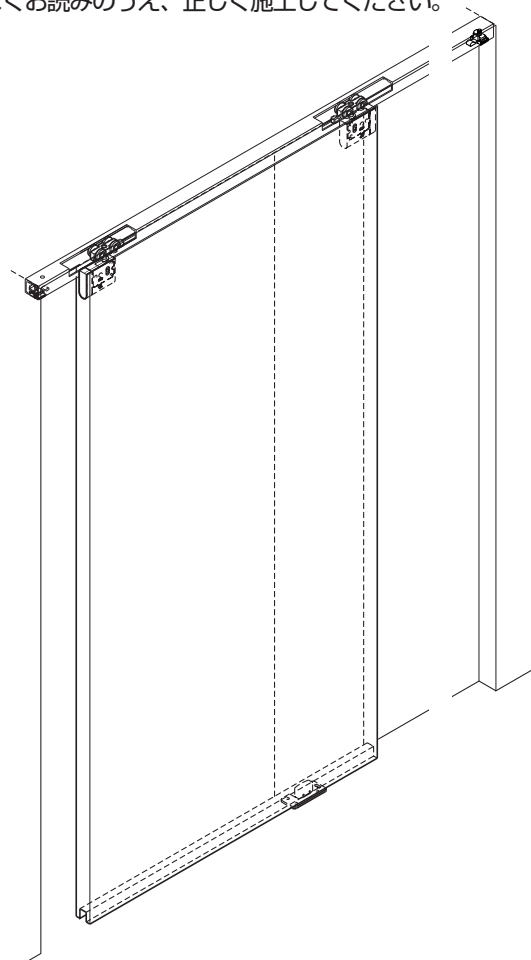
このたびは、弊社製品をご採用いただきありがとうございます。施工前に本書をよくお読みのうえ、正しく施工してください。施工後は、本書をいつでも取り出せるよう保管してください。

## 本製品について

- 屋内用の上吊式引戸金物です。
- 工具を使わずに扉を吊り込むことができます。

## 仕様

扉高さ	2400 mm 以下	2401 ~ 2700 mm
扉幅	680 ~ 1500 mm	800 ~ 1500 mm
扉厚	24mm 以上	
扉質量(1枚当り)	50kg 以下	
扉上下調整範囲	± 4mm	
扉前後調整範囲	± 2mm	



## 正しく安全に施工していただくために

**警告・注意**   **禁止**   **厳守**

**警告** 死亡または重傷を負うおそれがある内容を示します。



- 本製品の施工は、知識、経験がある方が本書に従い正しく行ってください。施工に不備があると、扉の脱落などにより思わぬけがをするおそれがあります。
- 扉の質量、扉の開閉時の衝撃に耐えうる強度の枠を製作してください。また、ねじは必ず指定したものを使用し、確実に締めつけてください。取付強度が不足していると、上レールや扉が脱落してけがをするおそれがあります。



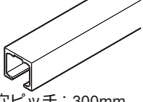



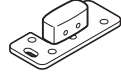
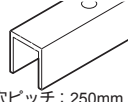



- 本来の目的とは異なる使用方法や本書に示す仕様以外の扉には使用しないでください。
- 本書で説明する部分以外の分解、および改造はしないでください。

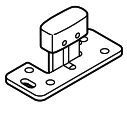

**注意** 軽傷を負うことや、物的損害が発生するおそれがある内容を示します。



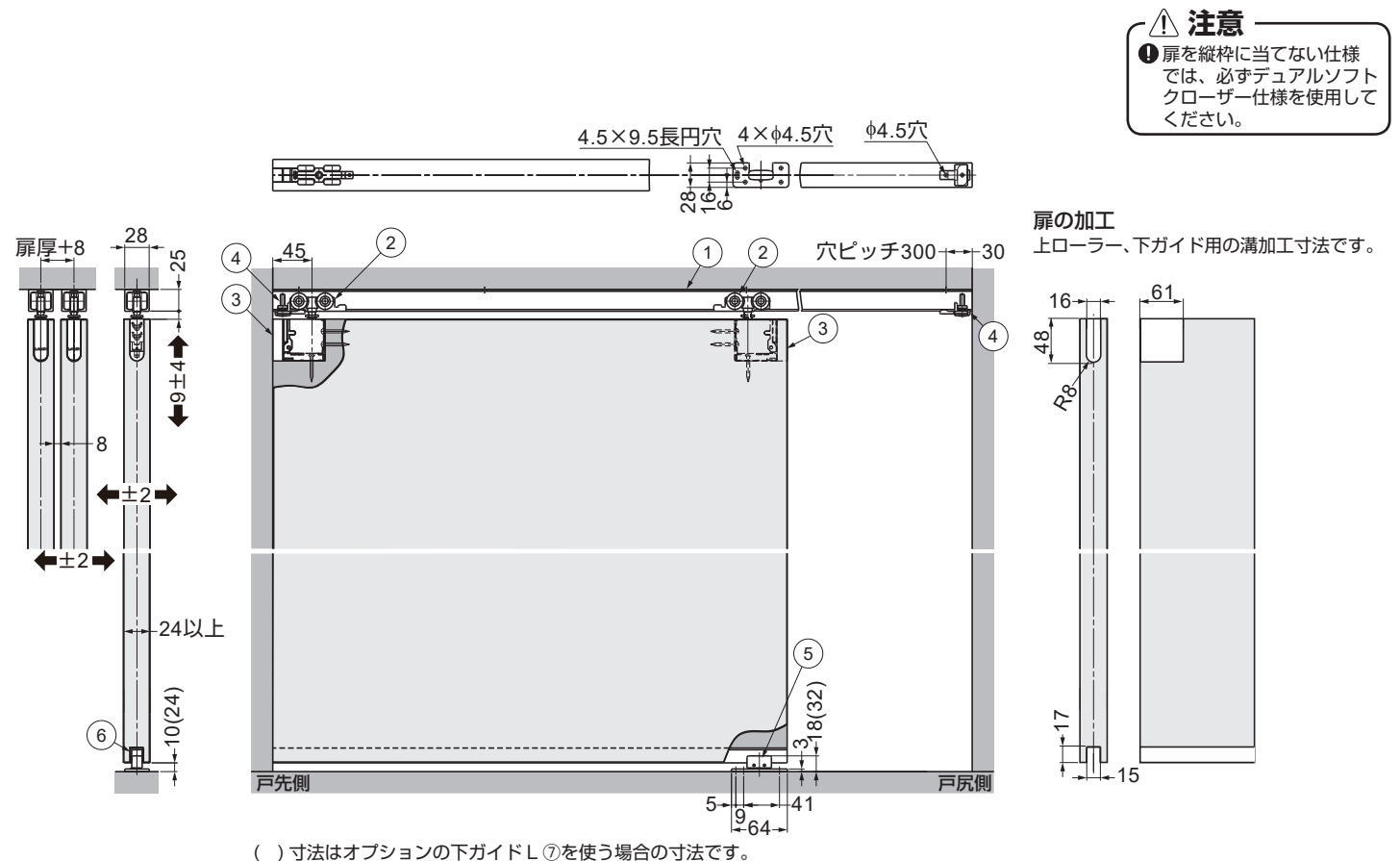
- 指定寸法、仕様、各部の水平、垂直を必ず守ってください。枠、扉の反り、傾きやねじれは、故障などの原因になります。
- 部材を切断した場合、切断面のバリやかえりはきれいに取り除いてください。切りくずがレールの中に残らないよう、きれいに取り除いてください。
- 本製品は建具を構成するための部品です。施工後に、最終製品としての機能および安全性をご確認ください。また、使用者へ建具を安全に使用するための注意事項を伝えてください。
- ねじの緩み等異常がないか、定期的に点検し、増し締めしてください（お使い始めから1ヶ月後と6ヶ月後、その後は1年ごとを目安にしてください）。

# 部品一覧

No.	①	②	③	④	⑤	⑥
品名	上レール	上ローラー (掘込用)	スペーサー キャップ	ストッパー	下ガイドS	扉下側埋込み ガイドレール
品番	FD50-TRM 型	FD50SP-WRH	FD50SP-WRH-SCP12 型	FD50-HTST	FD50-BG18	FD30-HBRT 型
部品	1820mm ~ 4000mm  穴ピッチ: 300mm ピッチエンド: 30mm 付属: 十字穴付平頭タッピンねじ 3.8×40	 付属: 十字穴付平頭タッピンねじ 3.8×40 ..... 3ヶ	 厚さ: 12mm		 付属: 十字穴付バインド タッピンねじ 4×16 ..... 5ヶ	 1000 ~ 1500mm 穴ピッチ: 250mm ピッチエンド: 30mm 推奨ねじ: 十字穴付皿タッピンねじ 4×20
片引き戸	 1本	2ヶ	2ヶ	2ヶ	1ヶ	1本
引き違い戸	 2本	4ヶ	4ヶ	4ヶ	2ヶ	2本
引分け戸	 1本	4ヶ	4ヶ	4ヶ	2ヶ	2本

オプション	No.	⑦	⑧
	品名	下ガイドL	スパナ
	品番	FD50-BG32	FDSP-SP
部品	 付属: 十字穴付バインド タッピンねじ 4×16 ..... 5ヶ		

# 寸法図

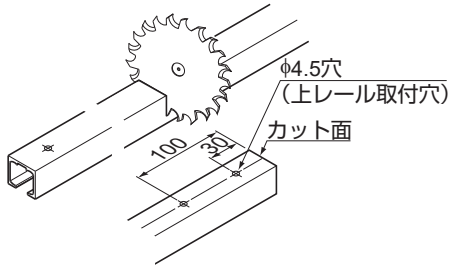


## 1 取付前の準備、取付け

**[1] 上レールの切断、穴加工**  
切断、穴加工は下図を参照。

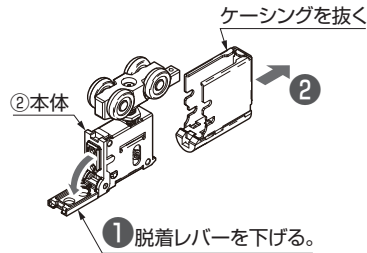
### 注意

- ① レールが変形しないよう、補強材などを入れて切断してください。

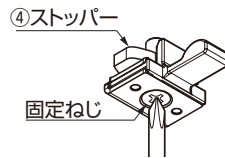


カット面から取付穴までの寸法が 100mm 以上のときは、カット面から 30mm の位置に  $\phi$  4.5 の穴を加工してください。

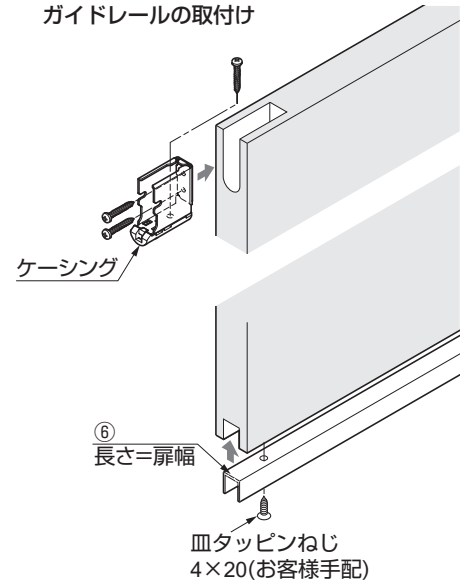
**[2] 部品の組み込み準備**



ストッパーの固定ねじをゆるめる。



**[3] ケーシングおよび扉下側埋込みガイドレールの取付け**

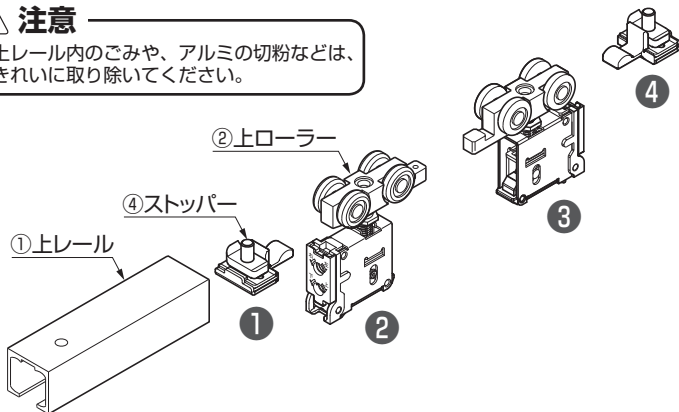


**[4] 部品の組み込み、上レールの取付け**

各部の向きに注意し、①～④の順に組み込む。  
組み込んだ部品が落ちないようにストッパーを仮止めし、上レールを取り付ける。

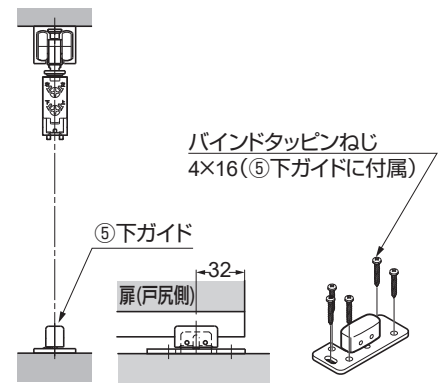
### 注意

- ① 上レール内のごみや、アルミの切粉などは、きれいに取り除いてください。



**[5] 下ガイドの取付け**

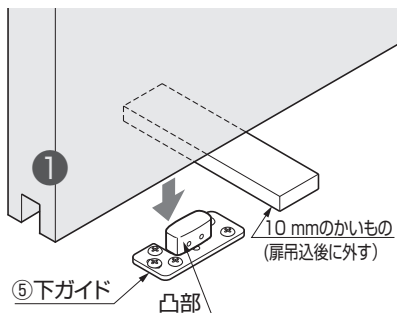
上レールの真下、かつ下ガイドの凸部がガイドレールから外れない位置に、取り付ける。



## 2 扉の吊込み、調整

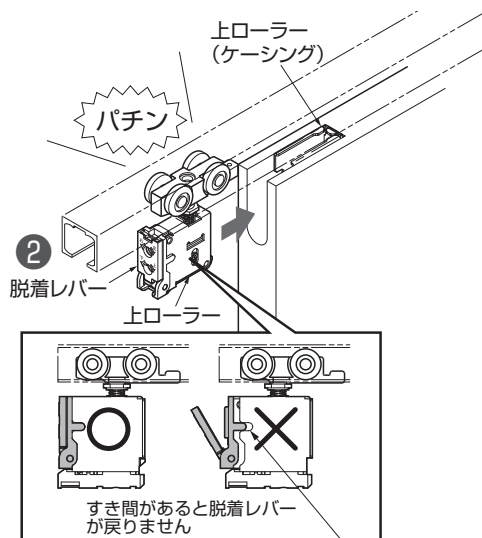
**[1] 扉の吊込み(扉下部)**

扉の下に 10 mm のかいものを置き、下ガイドの凸部に扉下の溝を重ねる。



**[2] 扉の吊込み(扉上部)**

上ローラー(本体)をクリック音がするまで押し込む。

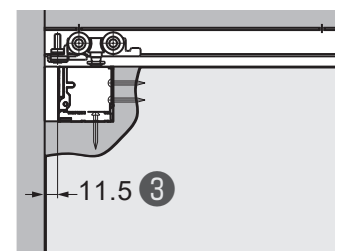


**[3] ストッパーの位置固定**

縦枠とストッパー固定ねじの中心が 11.5mm の位置になるように固定する。

### 注意

- ① 扉の木口面と縦枠の隙間は、必要に応じてストッパー位置で調整してください。



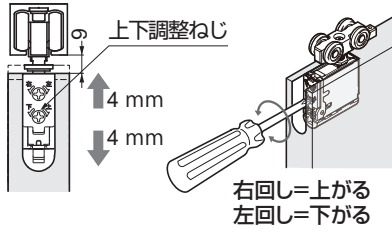
#### [4] 扉の位置調整

扉が上レールと平行で床面とのすき間が6~14 mmになるように調整する。

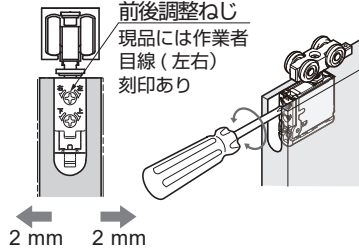
**注意**

- 跳ね上がり防止ナットが緩んだ状態で調整をしてください。
- 調整ねじを調整範囲以上に回さないでください。破損の原因になります。
- 跳ね上がり防止ナット
- 調整ねじを電動ドライバーで回さないでください。破損の原因になります。

扉の上下調整範囲：8 mm

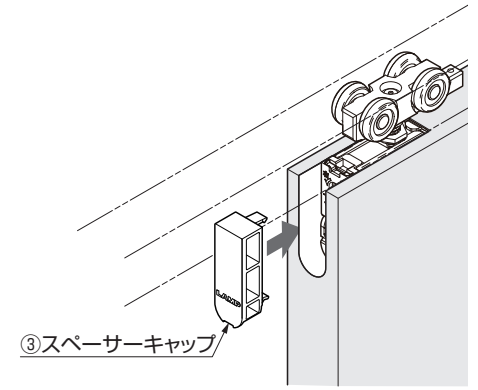


扉の前後調整範囲：4 mm



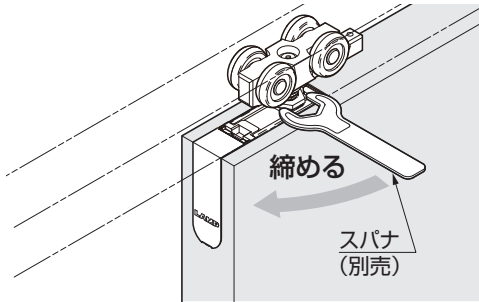
#### [5] スペーサーキャップの取り付け

扉木口面と上ローラーの間にスペーサーキャップを押し込んで取り付けます。



#### [6] 跳ね上がり防止ナットの固定

ローラー吊り軸(両側)の跳ね上がり防止ナットを別売のスパナで締め付ける。

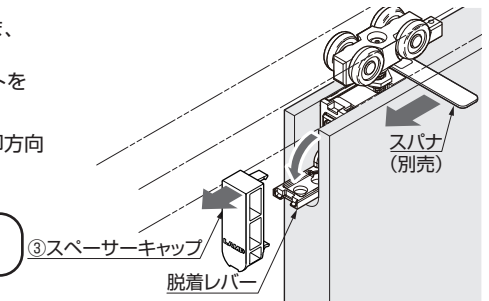


#### 扉を外す場合

- 扉の下に10 mmのかいものをはさむ。
- スペーサーキャップを引き抜く。
- 上ローラー(本体)の脱着レバーを下げたまま、上ローラーをケーシングから引き抜く。脱着しづらい場合には、跳ね上がり防止ナットをゆるめる。
- 別売のスパナなどで、ローラーの吊り軸を矢印方向に押しと外れやすい。

**注意**

- 扉を倒さないよう注意してください。



定期点検	点検内容
	<ul style="list-style-type: none"> <li>レール内を掃除してください。</li> <li>扉の上下の隙間を確認し、必要に応じて調整してください。</li> </ul>

### ■困ったときの対応

症状	チェックポイント	対処方法
扉の開閉時に異音が発生する	扉が隣接する箇所とこすっていませんか。	扉が隣接するものと摺らないように扉の前後調整をしてください。
	レール内やローラーにごみやアルミの切粉が付着または、刺さっていませんか。	上レールを外し、ローラーを引き抜いてごみや切粉を取り除いてください。
	レールを枠に取り付けているねじが緩んでいませんか。	ローラーがねじにぶつかっていますので、ねじを締め直してください。
扉の開閉が重い	床面または下ガイドに扉下面がこすっていませんか。	レールを取り付けているねじに緩みがないことを確認した後に扉の高さ調整をし、床面と扉下面との隙間が6~14 mmになるようにしてください。
	扉が隣接する箇所とこすっていませんか。	扉が隣接するものと擦らないように扉の前後調整、または下ガイドの位置を調整してください。
扉が開閉しない	レールを枠に取り付けているねじが緩んでいませんか。	ローラーがねじに接触しないよう、ねじを締め直してください。
勝手に扉が開閉してしまう	上レールが水平に取り付けてありますか。	水平器を利用して、上レールを水平に付け直してください。

本製品に関するご質問・ご相談は、  
ご購入先の販売店 へのお問い合わせを推奨しております。

※弊社は代理店販売をメインとしておりますので、販売代理店へ先ずお問い合わせいただく事が、スムーズな対応にもなります。

**SUGATSUNE** スガツネ工業  
LAMP 印の機能&デザイン金物メーカー

TEL:03-3864-1122(代) 平日9:00~17:30  
E-mail : support@sugatsune.co.jp

2024.07 1627-1j